

2008年5月29日
株式会社 日立製作所

高輝度 3500lm 液晶プロジェクター「CP-X450J」を発売
国内初^(*)、罫線や方眼を投写し図や文字の書き込みを容易にする「テンプレート機能」、
清掃頻度を約5分の1に低減する「ハイブリッドフィルター」搭載



液晶プロジェクター CP-X450J

株式会社日立製作所(執行役社長:古川 一夫/以下、日立)は、罫線や方眼のテンプレート画像をホワイトボード等に投写し、図や文字の書き込みを容易にする「テンプレート機能」や、フィルター清掃頻度を従来機種種の約5分の1に低減し、メンテナンスの手間を省く「ハイブリッドフィルター」等、国内初の新機能を搭載した高輝度 3500lm 液晶プロジェクター「CP-X450J」を6月10日から発売します。

型式、価格および発売時期

型式	概略仕様	本体希望小売価格	発売日	当初月産台数
CP - X450J	XGA リアル対応 3500 ルーメン 質量:3.5 kg	399,000 円(税込)	6月10日	1000台

「CP-X450J」は明るい教室や会議室でも鮮明に映像を映し出すことができる 3500lm の高輝度かつ、便利な新機能を搭載した液晶プロジェクターです。

本製品には国内で初めて「テンプレート機能」(特許出願中)を搭載しました。罫線・方眼といった4種類のテンプレート画像をプロジェクター本体に内蔵しているため、使用用途に応じたテンプレートを選択して黒板やホワイトボードへ投写することで、テンプレートに沿って文章や図・グラフなどを容易に描くことが可能になります。

また、吸気フィルターには国内で初めて当社独自の「ハイブリッドフィルター」を搭載しました。これにより、エアフィルターの清掃頻度を当社従来機種種の約5分の1にし、メンテナンスの手間を省きます。

その他の特長として、迫力ある音質再生を可能とする高出力「10W スピーカー」、スタンバイ時に音声のみを外部出力できる「オーディオ・パススルー」(国内初)、スタンバイ時の消費電力を 5W に低減し、省エネに貢献する「セービングモード」を搭載しています。

また、従来機種で好評の「静音モード」「クイックスタート」「ダイレクトパワーOFF」「オート垂直キー
ストーン補正」をはじめ、多彩な映像モードや充実のセキュリティ機能なども継続して採用します。

日立は今後も、ビジネスや教育分野だけでなく様々なシーンにおいて、幅広いコミュニケーション
ツールとして、誰もが手軽に利用できるような使いやすいプロジェクターの開発に注力し、お客様の
ニーズに対応した製品を提供していきます。

* 国内初: 2008年5月29日現在

お客様からのお問い合わせ先およびカタログ請求先
家電ビジネス情報センター
電話:0120-3121-19(フリーコール)
時間:9:00～17:30(日曜・祝日・年末年始・弊社休日を除く)

日立液晶プロジェクターホームページ
URL : <http://www.hitachi.co.jp/proj/>

以上

<添付資料>

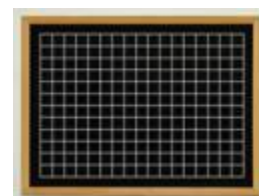
主な特長

1. テンプレート機能搭載

4種類のテンプレート画像をプロジェクター本体にあらかじめ内蔵しています。テンプレート画像を黒板やホワイトボードへ投写することで、テンプレートに沿って文字や図・グラフなどを容易に描くことができます。テンプレートは「黒地に白罫線」、「白地に黒罫線」、「方眼白地に黒線」、「方眼黒地に白線」の4種類を用意し、使用目的や使用環境に合わせて選択可能です。



白地に黒罫線



方眼黒地に白線

テンプレート機能

2. ハイブリッドフィルター採用

2種類の大型静電エアフィルターを吸気部に二層に配置しました。これにより、本体サイズは従来機種同等でありながら、フィルター清掃の間隔を従来機種の400時間から2000時間に延ばし、メンテナンスの手間を約5分の1に低減します。また、本フィルターは清掃後も繰り返し使用が可能です。フィルター位置はプロジェクター本体側面に配置しているため、天吊りしたままで簡単にフィルターの取り外しが可能です。さらに、ランプドアを上面に配置してランプを天吊りしたまま交換できるなど、メンテナンスの手間を省く処理を随所に施しています。



ハイブリッドフィルター

3. 高出力 10Wスピーカー内蔵

高出力の10Wスピーカーが内蔵されているので、スピーカーやアンプを用意することなく、会議室や教室などの広い空間でも迫力ある音質での再生が可能です。

4. オーディオ・パススルー搭載

スタンバイ時にも音声信号を外部出力できます。授業などで映像を投写せずに音声だけを出力したい時にも、わざわざ配線を変更する必要がありません。

5. セービングモード搭載

スタンバイ時の消費電力モードを「通常」/「省電力」のいずれかを選択可能です。「省電力」選択時には、スタンバイ時の機能を一部制限することで、スタンバイ時の消費電力を5Wに低減することができます。

6. 使いやすさを追求した新機能搭載リモコン採用

PC・書画カメラなど頻繁に使う入力ソースをあらかじめ設定し、使用時にボタンひとつで呼び出せる、便利な「MY SOURCE/DOC CAMERA」機能を装備。また、音量がダイレクトにコントロールできるボリュームボタンも装備して使い勝手を向上させました。ボリュームボタンはスタンバイ時にも操作可能です。

7. 映像美を追求した 3500lm 高輝度モデル

3500lm の高輝度なら、明るい教室や会議室などでも、くっきりと見やすい映像を投写することが可能です。さらに、明るい環境でより鮮やかに投写する「デイトタイムモード」、ホワイトボードや黒板をスクリーンにしても映像をより見やすくする「ホワイトボードモード」「黒板モード」、その他「シネマモード」「ダイナミックモード」など多彩な映像モードを装備しているので、状況に合わせて美しく見やすい映像を提供します。

その他の機能

1. 動画も美しい、プログレッシブ・スキャン

プログレッシブ LSI が、ビデオ映像信号をデジタル処理。2 度に分けて送られてくるインターレース(飛び越し走査)信号を 2 倍の密度でスキャンして 1 枚の映像に描き出します。このプログレッシブ・スキャン(順次走査)により、滑らかでリアルな動画再生を実現します。

2. ノイズリダクション

プログレッシブ回路内部でデジタル処理を行えるからこそ実現できた、高精度なノイズリダクションです。映像ノイズを自動検出して除去するため、解像度を劣化させることなく、映像のザラつき感を大幅に低減。クリアな映像を実現します。

3. クイックスタート

電源オンから投写までわずか約 4 秒*。スピーディーな立ち上がりで、参加者を待たせることなくスムーズにプレゼンテーションを開始できます。

* 起動画面投写までの時間です。電源の再投入時や設定によっては、起動時間が長くなる場合があります。

4. ダイレクトパワーOFF

プロジェクター使用後のクールダウンを不要にしました。電源 OFF したら、すぐに片付けて次の場所へ移動できます。またスタンバイボタンを押すことなく、メインスイッチを入れるだけですぐに起動するダイレクトパワーONにも対応します。

5.ホテル客室レベルの静音モード

大型ファンの採用によりファンの回転数を抑え、耳障りなファンノイズを低減する静音モード。静音モードでは 30dB という低騒音を実現しました。これは、ホテルの客室と同じ程度の静かさ。騒音を気にすることなく、会議や授業に集中することができます。

6.オート垂直キーストン補正

プロジェクターが傾いていると生じる台形歪みを本体内部の重力センサーが感知し、自動的に補正します。わずらわしい調整に時間をとられることなく、スピーディーにセッティングできます。

■主な仕様

型式	CP-X450J
表示方式	3 原色透過型液晶シャッター方式
液晶パネル	0.63 型液晶パネル × 3(枚) 786,432 画素(水平 1,024 × 垂直 768) × 3(枚)
投写レンズ	F1.6~F1.8 f=18.9~22.6mm
光源ランプ	230W UHB (Ultra High Brightness)ランプ
明るさ*	3,500 ルーメン
ズーム	手動ズーム(1:1.2)
フォーカス	手動フォーカス
スピーカー	10.0W (モノラル)
RGB 入力端子	アナログ RGB 2 系統:D-Sub15 ピン端子
ビデオ入力端子	コンポーネント 1 系統:RCA 端子 コンポジット 1 系統:RCA 端子 Sビデオ 1 系統:S 端子
音声入力端子	φ3.5 ステレオミニジャック 2 系統 RCA 端子 1 系統(L/R)
RGB 出力端子	アナログ RGB 1 系統:D-Sub15 ピン端子
音声出力端子	φ3.5 ステレオミニジャック 1 系統
マウスコントロール端子	USB B タイプ 1 系統
コントロール端子	RS-232C 1 系統:D-Sub 9 ピン端子
電源	AC100V (50 / 60Hz)
消費電力	320W
外形寸法	幅 340mm × 高さ 100mm × 奥行 270mm(突起部含まず)
質量	3.5 kg
内装付属品	<ul style="list-style-type: none">多機能リモコン電源コード(3m)電源プラグアダプタアナログ RGB ケーブル(2m)AV ケーブル(3m)単 3 乾電池(2 個)ソフトケース取扱説明書セキュリティラベル

*出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書2に基づいています。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
